

小学校低年 道徳





◎ 主題名 野鳥にやさしく

3 - (1) 自然愛

1 ねらい

野鳥のために柿の木に実を残した人の心情を考えることで鳥などの動物にやさしい心で接しようとする。

2 資料名・資料の概要

資料名	資料の概要	期待する効果
1 柿を食べる鳥	柿の実を食べるヒヨドリ (動画) 	柿の実を食べる野鳥のようすから柿の実を野鳥が食べることを知る。
2 ヒヨドリ	ヒヨドリの姿 (静止画) 	柿の実を食べるヒヨドリについて知り、どのような鳥か興味をもつ。
3 上に実を残した柿の木	木の上の方だけ実を残してある柿の木 (静止画) 	柿の木の上部にだけ実を残した人の心情を考え、野鳥を大切にしようとするきっかけとする。
4 実の無くなった柿の木	最上部に残してあった実が無くなってしまった柿の木 (静止画) 	鳥が実を全て食べてしまったことから野鳥の餌が足りないと考え柿の実を残した人の心情を考えるきっかけとする。

3 映像資料活用のポイント

- 柿の実を食べる鳥の様子から柿の実を野鳥が食べることに興味や関心を持つ。
- 柿の木の上部に実を残した様子から、残した人の心情を考え、野鳥など自然のものを大切にしようとするきっかけとする。

4 展開

	学習活動 (○主な発問)	時間	予想される児童の反応	支援と指導上の留意点
導入	1 柿の実を食べるヒヨドリ (資料 1) を見る。 ○鳥は何をしているのかな。	5	・柿の実を食べている。	・野鳥が柿の実を食べることに興味をもつ。
	2 ヒヨドリの姿 (資料 2) を見る。 ○ヒヨドリという鳥を見たことがありますか。	5	・知らない。 ・庭に来たことがある。	・柿の実を食べている鳥がヒヨドリという名前であることを知り、どのような鳥か興味をもつ。
展開	3 この時期の野鳥の食べ物の様子を考える。 ○写真の季節はいつだと思いますか。	5	・木に葉がないから冬。 ・柿の実を食べていたから秋だ。	・餌が少なくなる季節であることをつかませる。

	○鳥たちはどんな物を食べているのでしょうか。 ○この時期は餌が多いですか。		<ul style="list-style-type: none"> ・木の実や虫を食べる。 ・寒いから少ない。 	
	3 上部に実を残した柿の木(資料3)を見て、木の上部の実を残した人の心情を考える。 ○木の上の部分だけ実を残した人はどう思って残したと思いますか。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・手が届かなかった。 ・鳥の餌として残した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・柿の実を残したのは野鳥のためであることを考えさせる。
	4 一週間後の柿の木の静止画(資料4)を見て、この時期の野鳥の餌の様子について考える。 ○資料3を撮影した日から一週間後には柿の実がまったく無くなってしまった。このことから鳥の食べ物の様子を考えよう。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥の食べ物が少ないから全部食べられた。 ・他に食べ物が無いかもしれない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・柿の実が無くなってから鳥の餌が少ない事に気付かせる。
	5 鳥など自然の動物にとって生育しやすい環境を考える。 ○鳥など自然の動物にとって餌がたくさんあったり、安心して暮らせる場所はどのような所ですか。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・木などがたくさんあるところ。 ・自然がたくさんあるところ。 	
	6 鳥など自然の動物を大切にしようと考えよう。 ○鳥のために柿を残した人のように鳥など自然の動物を大切にするためにどのようなことができると思いますか。	10	<ul style="list-style-type: none"> ・餌台を作る。 ・餌となる実が実る木を植える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の中に餌となるものを増やしたり、動物が生活できる自然を増やしたりすることも鳥など自然の動物のためになると気付かせる。
終末	7 考えたことを発表し合う。	5	<ul style="list-style-type: none"> ・たくさんの動物が住めるように木を植えて自然を多くする。 	